

磐城時報

福島縣石城郡平町屋敷町十四番地... 印刷所 磐城時報印刷所

質問續出で 賑はつた平町會

余興に民政の醜状も曝露 土木調査兩委員制定

平町議二十名の要求によつて召集された町會は十四日午後十一時四十分から會議室に於て出席議員二十六名を以て二百余名の傍聴者に包圍されながら開かれた。何しろ町會要求に調印した議員二十名これに賛成した議員四名あり殆ど出席者の全部で開いた町會なので、提出議案も委員推薦を除く外は悉く質問に盡き、殊に議案外の質疑應答が却て多く當面矢面に立ち冷汗を流し通し、盛澤山本議は中々進まず午後四時廿分漸く土木委員の推薦に入り...

帳を訂正したと答へ

伏見町長また 手落なしと信じて處理したとあるが、不行届の点ありとすれば今後注意する、今日此の問題で諸員の心勞をかけたのは遺憾である

納税優良町村

収入役も表彰 平稅務署では從來納稅優良町村の表彰を町村のみで行つてゐたが、完納町村はその収入役の努力が一通りでなく非常に氣の毒の立場にあるので、本年度から優良町村及収入役も同時に表彰することに決定した。

四倉爾市場取引

石城郡四倉爾市場十五日取引は二千二百三十七貫、白爾最高三十八圓、最低三十三圓二十錢平均三十五圓十錢、黃爾最高三十三圓十錢、最低三十三圓平均三十三圓十錢まで、白爾三十掛、黃爾三十四掛であつた。

あす平第三校で 縣下理髮業大會

本縣理髮組合聯合總會は十七日午前九時より石城郡平町第三小學校に於て開催、午前は役員會、午後一時より總會を開くが當日附議する事項左の如くである、尚ほ理髮料値下げ問題は此の問題で諸員の心勞をかけたのは遺憾である

荒井署長辭職説

本人にはその意がない 十六日荒井署長談 かねて勇退を傳へられてゐた平これは過般の總選舉の論功行賞署長警部荒井市太郎氏は来る七を加味し早くも二三の榮轉者が月を以て恩給年限に達するのであるべく下馬評が行はれてゐるいよ、辭職する事になつたが然し本署の荒井署長は最近眼病これに伴ひ多少警察署長の異動も全く恢復し辭任など思ひも寄が行はれるが、今回は四、五名らぬ模様で十六日語る。「自分は今やめる等の考へは

稲熟病發生

水不足のため 日中に螟虫驅除の分に對しては「植つけ前に用水全部を排水し硫酸ニコチンの八百倍液を撒布すべし」といふ注意書を配布したために水不足を來し田植を自また稻熟病に對して苗不足を告前に控へて非常に困感してゐる限りこれを放棄し、假りことは既報したが、水不足は害に苗に不足を生じてゐる場合は稻虫發生或は稻熟病を誘引して熱病にかつた苗は出来るだけるので那農會では大量となり運植するやうに各町村農會に注

謹告

本社主催第二回中等學校野球大會組合せ 左の如く決定致し候 第一回戰 六月二十一日午後二時より 相馬中學對 双葉中學 第二回戰 六月二十二日午前八時半より 磐城中學對 安積中學 同 午前十一時より 田村中學對 第一回戰勝者 同 午後二時より 決勝戰 會場 全部磐城中學校 主催 磐城時報社

縣下理髮業大會 理髮料も協定する

本縣理髮組合聯合總會は十七日午前九時より石城郡平町第三小學校に於て開催、午前は役員會、午後一時より總會を開くが當日附議する事項左の如くである、尚ほ理髮料値下げ問題は此の問題で諸員の心勞をかけたのは遺憾である

報告

一、庶務大要報告 二、役員經過報告 三、昭和三十四年度歳入出決算報告 四、建設事項 五、別紙東部、中部、南部提出の件 六、會則改正に關する件 七、聯合役員表彰の件 八、會報發行の件 九、理髮料金査定の件 十、總會開會主催地へ代議員の出席數に拘はらず會議費として金參百圓を交付しては如何 東部提出 一、聯合會報出版の件 二、資格試驗委員選任配置請願の件 三、營業者死亡後相續すべき無資格者に對し有資格まで從業出來得るやうその筋に請願の件 四、縣令第六條中改正に關する件 五、聯合會々員變更に關する件 六、聯合會總會に關する件 七、諸經費を減額し總會出席代議員に實費支給に關する件 中部提出

各事務所合併

石城郡内鄉村磐城炭礦では不況來月廿日頃には竣工移轉の模様による事業經營對策として現在である。

石城地方田植 早植督勵

石城地方の田植は早場の磐城村、藤原地方並に郡南方部を除き、目下最盛期に入りつつあり、氣候温暖のため例年になく苗代のたけも伸びてゐるので、郡農會では植付の適期である播種後四十日前後を奨励してゐるが、従来五十日前後のものが極めて多く、従つて本田植付後に植付を害されると同時に分けつにも非常な

貴女を思ひて 志賀 勇
美しき思出のみは歸れども
我より去りし友は歸らず
すきし日一夜思ひて寝をべれ
ば、いつしか夢路を二人づれ
深き思ひにござされて
寝られぬ儘に起き出でて
故郷の空を打見れば
星影さやかに走るのを
さだめし友も見らるらう。

影響を有し、増収上最も悪結果をもたらすので出来得る限りの早植を勧めてゐるが、未だ實行してゐる地方が極めて少いのを遺憾とし、過般の技術員會の申合せ事項中にも相當問題とされてをり、今年より多少の異動はありとするも大休六月二十日頃を中心にも二十四五日頃までに終了する様各町村農會並に農事實行組合等と協力、極力督勵中である。

▲農試分場田植 十八
九の兩日縣農試石城郡神谷分場では十八、九の兩日午前六時から午後六時まで田植を行ふ等。

▲古物商檢學 平町長
橋町古物商清野彦四郎(五五)同

庭球試合

磐城中對安中
磐城中對安中庭球試合は二十日午前八時平町磐中グラウンドで行はれる。

石城地方米價

幾分高値氣配
石城地方の米價は目下農繁期に入つて出廻り薄となつた關係から幾分高値氣配を示し、いはゆる「田植相場」を現出して一駄二十圓二十錢見當であるが、然し同相場は結局永續きなく入梅期きと共に再び安くなるであらうと米檢平支所等で觀測してゐる。

會 々

▲石城郡集輪村會は十四日午前九時から同役場内に召集本年兩戸數賦課の件を附議した
▲會我 佐藤、赤津三氏の平各小學校長會に出福、十六日歸校の筈
▲平署では十四日午後一時より毎土曜日剣道、柔道の稽古をなす筈で、一般の参加を希望する。

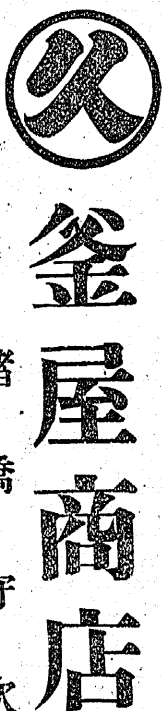
▲平第一、二、三の各小學校では本年も来る八月月上旬四倉町海岸に臨海學校を開設するに決定目下準備中。

貸家あり

平町宇新川町十七番地
商店向き二ヶ所
家賃 十四圓五十錢
何れも水道の便あり
平町新川町(電話一三三三番)

中野勇吉

和洋銅鐵金物問屋



釜屋商店

諸 橋 守 次
諸 橋 元 三 郎
電話九番・一三九番

新入學期と時計

器械部戦線異状なし

優良なる器械で安く
殊に學生は元價提供
電話一九番 大谷時計病院

専門内科一般

内科ハ何デモ診療致マス
呼吸器病バカリデハアリマセン
平町南町六五(電話七二二番)

川井内科診療所

醫學士 川井重子
女 醫 川井安子



一日自安 價四
薬簡便 價つ
僅卓理 想
か療効 密
五秘す 治

◎こんな徴候の人々は一時も早く治療すべきです
●血帯下、赤帯下、コシケ多き人 ●下腹痛筋張り又は
●つる人 ●子宮冷感、腰脚の冷え又は痺れる人 ●月經不順
●月經時に腹痛の痛む人 ●神經衰弱、ヒステリーの人 ●月經不順
●時前後に白粘つたこしけが下る人 ●子宮痛、毒尿、意頻
●子宮痛、腰痛、崩漏出血する人 ●各部臭、かゆみ、人 ●逆産
●頭痛、耳鳴、眩暈する人 ●肩が凝り又は背が痛む人 ●逆産
●早産する人 ●定價一週分一・四〇 二週分三・五〇
●五週分一・八〇 十週分三・五〇

耳鼻咽喉科専門

代理店 平町五丁目角 山野邊藥局
平町仲田町七一
電話五五九番

合津醫院

平看護婦會
會長 清野キヨ
平町宇南町(電話三〇七番)
看護婦派出の需めに應じます

市川段藏大一座

歌舞伎座 市川段藏大一座
愈々十七日開演
大序より敷討
幕なし大道具にて一夜に全部上演
泉岳寺まで

大忠臣藏

市村志名乃 中村時幸 主催
市川若之助 市川左延次
市川百々之助 松本いろは
岩井弁右衛門 松本いろは
磐城時報社

大忠臣藏全通し場面

- 一、鶴ヶ岡八幡宮 二、鎌倉建長寺 三、江戸本丸門外四、松の間及傷 五、門外勘平駆付 六、藍谷判官切腹 七、同義士内談 八、同門外 九、由良之助城明渡 十、山崎街道彌五郎出合 十一、二ツ玉定九郎横死 十二、勘平の切腹 十三、徳園一力茶屋 十四、となせ小浪道行 十五、山科由良之助閑居 十六、天川屋義平宅 十七、義士勢揃討入 十八、師直家大廣間 十九、蘭討立廻り 二十、小林平八郎横死 二十一、炭部屋義士本懐 廿、泉岳寺墓所 (幕なし)

印刷物は………加納活版所

夏の學生服

霜降の豊富に
特製の霜降小倉服が豊富に
取揃ひました。
是非御用の程を。

小學生 60
全(極上) 1月10
中學用 2月15

なかや洋服店 電話203

吉田眼科病院

平町紺屋町
電話六八番